

ゆめっこ・ゆめっこわかば 2022. 5. 15発行

すくすく子育て新聞5月号



*ゆめっこ保育園

〒662-0928 西宮市石在町16-25

☎0798-35-2758

fax0798-32-4455

*ゆめっこわかば保育園

〒662-0927 西宮市久保町9-25

☎0798-33-1616

fax0798-33-1618

このお手紙は子育てを応援する新聞です

こんにちは。いつもお世話になっています。ゆめっこ・ゆめっこわかば保育園です。新緑が美しい季節となりました。気候もよくて気持ちがいいですね。保育園の子どもたちも、お天気がいいと毎日のように公園に出かけています。幼児さんは中あてを楽しんだり、桜やこいのぼりを見に遠出の散歩に出かけています。乳児さんは東三公園でしろつめくさを摘んだり、ちょうちょを追いかけてたりして春を感じながら過ごしています。そして何よりダンゴ虫探しに夢中です。見るだけで触れなかった子が、手のひらに乗せられるようになると大喜びです。「青虫を飼いたい!」とひまわりさん(5歳児)はお部屋で飼育をはじめました。青虫は食いしん坊で一日で餌の葉っぱを食べ尽します。毎日、新しい葉っぱを綺麗なお水に差してあげないと死んでしまいます。お世話をするということは「いのち」を感じることです。

地域子育て支援ニュース

子育て支援を再開していきたいと思えます。まず、昨年行っていた「園庭開放(ゆめっこわかば保育園園庭)」と「すくすく子育て広場」の2つを行っていきます。

※コロナの状況により変わることがあります。

* 5月の子育て支援 *

ホームページをご覧ください

・園庭開放 10:30~11:30

・すくすく子育て広場

19日(木) 26日(木) 遊びにきてね

6月24日(金)

ゆめっこわかば保育園 園庭

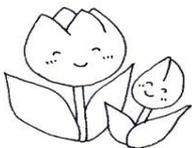
ゆめっこわかば保育園3階

—砂場・三輪車・ボールで遊べます—

—絵本を読んだり歌や手遊びも一緒に楽しみましょう—

子どもの日 —柏餅やちまきを食べる—

柏餅に使われる柏は、神が宿る木といわれ、柏は新芽が出るまで古い葉が落ちないことから「家系が絶えない」という縁起ものと考えられるようになり、端午の節句には柏餅を食べるようになりました。また、ちまきはもともと中国では水神様のお供え物でした。のちに詩人の屈原の霊を鎮めるために、命日である5月5日に河に投げ入れて供養するようになり、それが、日本では難を避ける縁起物となりました。



〈育児なんでも相談室〉

お電話待っています

ゆめっこ・ゆめっこわかば保育園にはベテランの先生から若い先生までいます。

育児のどんなご相談にも対応できます。

こんな時どんな風に接したらいいのかわからない イヤイヤで困っている

ごはんをあまり食べてくれない 遊び方がわからない などなど

ゆめっこ・ゆめっこわかば保育園に☎電話してください。

※メールでの子育て相談も受け付けています。必ずお返事差し上げますね。

yummeko-hoiku@gaia.eonet.ne.jp ゆめっこ保育園